

令和3年度社会福祉法人陽和福祉会事業報告

I 法人本部

(1) 会議の開催

理事会

令和3年度は3回の理事会を開催した。そのうち1回は書面による理事会とした。

日時	議題等
5月17日 (書面による)	* 令和2年度事業報告及び決算に関する件 * 職員の資格取得支援規程の制定に関する件 * 役員候補者の推薦に関する件 * 評議員候補者の推薦に関する件
6月21日	* 理事長の選定に関する件 * 業務執行理事の選定に関する件 * 評議員選任・解任委員会委員の選任に関する件
3月7日	* 令和3年度補正予算に関する件 * 令和4年度事業計画及び予算に関する件 * 評議員会の開催に関する件

評議員会

令和3年度は2回の評議員会を開催した。そのうち1回は書面による評議員会とした。

6月21日	* 令和2年度事業報告及び決算に関する件 * 役員を選任に関する件
3月23日	* 令和3年度補正予算に関する件 * 令和4年度事業計画及び予算に関する件

その他

- ・ 運営推進会議 各奇数月に開催
5月、9月は新型コロナウイルス感染予防のため中止。
- ・ 苦情解決第三者委員会議 7月14日

(2) 外部研修への参加

月	研 修 名	参加人数
5月	褥瘡予防オンライン研修	8
7月	死後事務委任契約について	1
8月	虐待防止～アンガーマネジメント	1
9月	基礎介護技術 ボディメカニクス・移乗・移動・車いす介助について	1
10月	介護技術研修 食事、口腔ケア	1
11月	入浴・清拭・衣類着脱の研修	1
12月	介護職員スキルアップ研修 排泄ケア	2
2月	介護職員スキルアップ研修 認知症	1

(3) 内部研修の実施

月	研 修 名	講 師	参加人数
5月	社会保険の仕組みについて		10
6月	身体拘束について	安全委員会	8
6月	食事・排泄ケアから考える褥瘡ケアについて	ネスレ日本、ユニ・チャーム	16
6月	食中毒予防講習会	サラヤ株式会社	18
7月	特養・グループホームの加算について	教育・防災委員会	8
9月	尊厳について	安全委員会	24
9月、 10月	薬について	安全委員会	36
11月	AED研修	教育・防災委員会	5
12月	尊厳について、喀痰吸引	教育・防災委員会	5
1月	介護施設の事故について	安全委員会	6
2月	ノロウイルス発生時感染対策実践研修	サラヤ株式会社、感染委員会	9

(4) 委員会の開催状況（毎月1回開催）

委員会	委員会開催日	主な役割
安全委員会	第2水曜日	入居者の安全に関すること、研修
感染委員会	第3木曜日	感染予防、対策、研修の実施
教育・防災委員会	第3金曜日	各種研修、勉強会の管理、避難訓練等の実施
食事・栄養委員会	第4木曜日	日頃の食事に関すること。行事食の管理。
行事委員会	第4水曜日	各種行事の開催。
衛生委員会	第3金曜日	職員の健康管理、職場環境の整備
園芸委員会	第2木曜日	入居者・利用者も加わり畑、花壇の整備

(5) 季刊誌「どんぐり広場」の発行

季刊誌「どんぐり広場」を四季に合わせ、年4回発行し、高森台・石尾台等の地域への回覧、入居者やご家族等に供覧している。ホームページにも掲載し過去のどんぐり広場も見ることができる。

(6) 「高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会」への協力

高蔵寺ニュータウンの高森台県有地を活用しハナモモの咲く桃源郷づくりに協賛し、どんぐりの森及びどんぐりの家の敷地を提供している。平成29年2月から植樹が始まり本年度はどんぐりの家の法面に植樹され3年間で当敷地は終了した。今では徐々に花木が大きくなり4月の暖かい日にはきれいなハナモモの花が見られるようになってきた。

(7) 全体行事

* 夏まつり

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

* もちつき大会

どんぐりの森では12月21日、どんぐりの家では12月22日にそれぞれもちつき大会を開催。令和2年度につづき、本年度も入居者・利用者・職員で行いました。

* ボランティアによる活動

- ・蕎麦打ち：昼食に手打ち蕎麦をどんぐりの森の入居者、どんぐりの家の入居者にそれぞれ年6回提供した。
- ・移動売店：どんぐりの森において毎月1回、お菓子、日用品等の販売した。
- ・元入居者のご家族様が玄関ホールにて毎月生け花を飾っていただいている。
- ・入居者のご家族の協力により、中庭の整理を進めており、四季折々の草花を觀賞でき、農作物を収穫することができる。
- ・その他の活動は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止としました。

II どんぐりの森

(1) 地域密着型特別養護老人ホーム どんぐりの森

入居者数の推移（定員29名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	26	27	26	27	26	26
平均要介護度	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	28	29	27	28	27	25
平均要介護度	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.5

ユニット数 3（さくら、あじさい、ひまわり）

職員数 常勤職員 22名 非常勤職員 7名（令和4年3月31日現在）

平均要介護度は4.4から4.5と昨年並みであったが、1年を通して空床が目立ち特養の収益に影響が出てしまった。中には面会制限を嫌っての入居控えも散見された。

入居者に対しては一人ひとりの生活パターンに合わせたケアを実施している。施設全体の行事はできない中、各ユニットにおいて小行事を実施しており、状態に応じて日常生活をよりよく過ごしていただくようサービスを提供している。また、新型コロナウイルス感染防止に細心の注意を払い、1年を通して面会制限をしておりオンライン面会など新しい取り組みも始めている。

(2) 認知症高齢者グループホーム どんぐりの森

入居者数の推移（定員18名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	16	17	18	16	17	16
平均要介護度	1.8	1.8	2.0	2.1	2.1	2.2
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	16	16	17	16	17	16
平均要介護度	2.3	2.4	2.4	2.0	2.0	1.8

ユニット数 2（こすもす、さざんか）

職員数 常勤職員 10名 非常勤職員 10名（令和4年3月31日現在）

以前は毎日のように入居者の皆さんと近隣のお店に買い物に出かかっていたがここ2年、新型コロナウイルス感染対策のため機会を見つけての外出が全く行えなかった。ボランティアによる、仏画教室、演奏会、上映会、園芸活動等も無くなり、入居者の皆さんに通年で巣ごもり生活を強いる1年となってしまった。また、面会制限も継続中で家族に満足に会えず、外出もできないとあって入居者の中にはストレスによるものか精神的に不安定になっている方も見られた。

稼働率については入居・退居が多く1～2床が空いている状態が続いてしまった。

(3) 小規模多機能型居宅介護事業所 どんぐりの森
登録利用者数の推移 (定員 25 名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録人数	19	19	20	19	21	21
平均要介護度 (要介護)	1.9	1.7	2.0	1.8	1.7	1.8
要支援人数	4	4	4	4	3	4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録人数	23	22	22	24	22	20
平均要介護度 (要介護)	1.7	1.6	1.8	1.8	1.6	2.0
要支援人数	4	5	6	6	2	4

職員数 常勤職員 7名 非常勤職員 9名 (令和4年3月31日現在)

訪問サービス、通所サービス、宿泊サービスを組み合わせ、各利用者に適切なサービスを提供している。今年度は開設以来初めて登録人数が24人となった月もあった。地域の高齢者の皆さんができるだけ自宅で過ごせるよう、また、その後の施設への入居もスムーズに行くよう今後も支援していく。

(4) 喫茶どんぐり

毎月第1、第3金曜日の午後に「オレンジプラスカフェ (認知症カフェ)」を喫茶どんぐりで開いていたが令和2年度に続いて新型コロナウイルス感染防止対策のため外部からの利用は全くできなかった。

隣地の障害者支援施設「はるひ荘」の入所者により、毎週日曜日の午前10時から午後1時まで喫茶どんぐりでコーヒーショップを営業している。こちらも感染症対策のため度々休業している。

(5) 多目的ホールの利用

昨年に続き今年も新型コロナウイルス感染防止対策のため地域の皆さんに利用して頂けませんでした。

(6) 園芸活動 (入居者・利用者・ボランティア・職員の有志による)

春日井市から花壇コンクール用の花の苗をもらうなどしてどんぐりの森の中庭に花壇が設けられている。ボランティアの協力を得て年々進化し特養のユニットの名前(さくら、あじさい、ひまわり)の花を植えたりするなどしている。訪れる皆さんから良い評価をいただいております「どんぐりの森」の[イメージアップ](#)に貢献している。

Ⅲ どんぐりの家

(1) サービス付き高齢者向け住宅 どんぐりの家

利用者数の推移（定員 33 名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	30	30	29	30	31	31
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	31	29	31	31	31	32

職員数 常勤職員 1 名 非常勤職員 5 名（令和 4 年 3 月 31 日現在）

前年度は入退去の少ない 1 年でしたが令和 3 年度は期初から退去・入院が続きました。

コロナ禍で見学者の減少もあり空室がなかなか埋まりませんでしたが、年明けから徐々に見学者、入居希望者が増え契約に結びつきました。

開設から 4 年が経過し、入居者の平均年齢、介護利用者の割合は上昇しており、徐々にグループホーム、特養への移行も増えてくると考える。

(2) 訪問看護ステーション どんぐりの森

利用者数の推移（登録人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護保険	26	25	24	24	26	25
医療保険	8	8	7	5	8	8
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護保険	24	23	24	24	23	23
医療保険	11	7	9	8	6	6

職員数 常勤職員 2 名 非常勤職員 2 名（令和 4 年 3 月 31 日現在）

退職や利用者からのコロナ感染による自宅待機で職員の確保に苦慮した 1 年でした。

要員不足から柔軟な対応が出来ず、新規利用数が伸び悩ましたが、感染対策の再徹底と業務の効率化を図り、利用者増に努めている。

(3) デイサービスどんぐりの家

利用者数の推移（1 日の利用定員 15 名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数	29	30	32	31	32	34
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	36	38	36	36	34	35

職員数 常勤職員 5 名 非常勤職員 4 名（令和 4 年 3 月 31 日現在）

1 日の利用数が増加していることからコロナ禍の影響は少ないと思われたが、契約者数だけを見ると感染者の増加した春先や夏前は減少している。利用数の増加は週 2 回利用が週 3 回になる等 1 人あたりの利用数増によるものと考えられる。

(4) ヘルパーステーションどんぐりの家

利用者数の推移

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数	25	23	25	24	24	24
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	24	21	22	23	24	24

職員数 常勤職員 5名 非常勤職員 2名（令和4年3月31日現在）

サ高住で介護度の高い入居者の退去が増えているにも関わらず、ヘルパーの利用者数は年間を通じて安定しています。

(5) 地域交流ホールの利用

地域住民の介護予防のためのふれあい運動教室は新型コロナウイルス感染症のため、ほぼ活動が出来ない状態でした。その他のボランティアも全て中止。今後はワクチン接種や市中の感染状況等に注視しながら利用再開のタイミングを図りたいと思う。

(6) 雑木林、畑の整備

畑の収穫物はサ高住入居者の味噌汁の具材や漬物等に活用。草刈りや花壇の整備もボランティアさんや有志の職員により行われている。